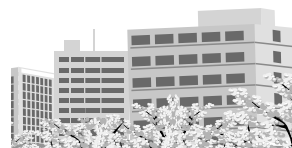


会員の広場



国会議員の資産公開制度の考える

大谷 文敏（東京）

2025年4月8日の新聞各紙は昨年10月の総選挙で当選した衆院議員の資産を2ページにわたり掲載していた。さらに、紙面では「衆院議員の資産平均2669万円」「資産ゼロ議員は94人」「首相は1555万円、資産1位は麻生氏6億153万円」との記事があった。衆院議員総数465人のうち2割が資産ゼロとは一体どういうことか？また、首相は3月の週刊誌記事で、自民党の

新人議員15人に10万円分の商品券を配布した」とことが明るみになり、会見で「ポケットマネーで対応した」と答えていた。プレゼントに資産の1割も割くことはあるのか？など疑問を抱いたので、この公開制度の成り立ちや制度を調べることにした。

まず、この制度は1993年10月に召集された第125回国会で成立された「政治倫理の確立のための国会議員の資産等の公開に関する法律」（略称：資産公開法）に基づき、議員の資産を国民の監視の下におき、政治倫理確立と民主政治の健全な発達を目的としている。また、公開対象資産としては、土地・建物、定期預貯金、有価証券、自動車・船舶、美術工芸品、ゴルフ会員権、貸付金・借入金である。預貯金は定期口座に限定し、普通口座は公開対象外であり、資産が少なめに算出されている実態が推測できる。それでは、資産報告書はどのように記載されているのか？報告書を閲覧出来る唯一の場所が永田町の衆院第一議員会館で、地下1階の庶務部議員課を訪問した。事務室に入ると片隅にある報告書閲覧コーナーに通された。ここではテーブルが2台設置され4

石破首相の保有株式一覧

銘柄	株数	株価（円）	評価額（円）
日本製鉄	2,791	2,886.5	8,056,222
JFE	600	1,815.0	1,089,000
三菱重工	10,620	2,097.5	22,275,450
川崎重工	500	5,790.0	2,895,000
東京電力	4,813	593.6	2,856,997
関西電力	2,150	2,461.0	5,291,150
東急	2,451	1,838.0	4,504,938
合計	23,925		46,968,756

（注）株価は衆院選投票日（2024年10月27日）直前の市場営業日（10月25日）の終値

人分の椅子を配置していた。カメラ、携帯電話の持ち込み、コピー等の禁止掲示の下で31冊のA4サイズファイルを閲覧した。

石破首相を例として、内容を以下の通り記載する。まず、土地、建物では所有物件の所在地（地番）と面積、固定資産税課税標準額の持分換算で1555万円、預貯金はゼロ、株は7銘柄、23925で記事と照合した。なお、首相の保有株を算出すると時価総額（基準日2024年10月25日）は4600万円ほどであり、先ほどの不動産と合わせた資産は6000万円以上になることが判り、首相の懐具合に少し安心した。

株式の評価額を資産に算入していない点は制度見直しの余地がある。多数の議員は株を保有しているため、株式の評価額算出は必要である。さらには、本人名義に限定せず、配偶者なども対象とすることや普通・当座口座の預貯金なども公開することで資産の実態を明らかに出来る。また、資料は手書きが多いが、デジタル化で、集約も容易になるほか、閲覧もネット上で可能となり、法の目的にある「国民の監視の下」に近づけられると考える。